

一 般 質 問 通 告 書

29年8月28日


前
午 4時40分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

29年8月28日

湖西市議会議員 二橋益良 様



湖西市議会議員 神谷 里枝 

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	人口減少、高齢化社会に対応する移動手段の確保について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	人口減少、高齢化社会に対応する移動手段の確保について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成 25 年度に福祉バス「ふれあいバス」からコミュニティバス「コーちゃんバス」へ全面的な見直しが行われ、地域公共交通の活性化及び再生を総合的かつ一体的に推進していくため「湖西市地域公共交通総合連携計画」が策定され、推進されてきました。また、今年 5 月には 29 年度から 33 年度までの 5 年間の計画期間とした「湖西市地域公共交通網形成計画」も策定されましたが、バス利用者数の伸び悩み、利用勝手が悪い等思うような評価が得られていません。</p> <p>そこで、人口減少、高齢化社会に対応する移動手段の確保について、以下の 3 つの観点から質問をさせていただきます。</p> <p>① 「湖西市地域公共交通網形成計画」について (質問事項 1～4)</p> <p>② 交通弱者対策施策について (" 5～8)</p> <p>③ 地域公共交通の維持・発展させるための手段について (" 9～10)</p> <p>(質問の目的)</p> <p>自動車を運転できない方(いわゆる交通弱者)といわれる方達をはじめ、湖西市の交通将来像である「誰もが利用できる安全・安心・快適に移動できる交通環境が充実した暮らしやすい街」を推進する為。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 今回「地域公共交通網形成計画」の策定にあたり、「湖西市地域公共交通総合連携計画」の成果や課題はどう捉えましたか。</p> <p>2. 策定委員会及び地区での意見交換会を何回開催しましたか。また、それらや、パブリックコメントを通してどのような課題が見え、どう計画に反映させましたか。</p> <p>3. パブリックコメントを求めるにあたり、モビリティマネジメントや地域リーダー等聞きなれない専門用語が多く含まれ、盛りだくさんの内容となっているが市民が理解しやすい内容だと判断しましたか。もう少し解り易い資料の作成を検討されては如何でしょうか。</p>	

4. 今計画の中で特に力を入れ、市民ニーズに合致した利用促進策は何ですか。
5. 湖西市の目指す交通将来像の為の一つの手法として、バス利用料金助成事業で発行している利用券をタクシーにも使える制度にしては如何でしょうか。
6. 高齢者の事故防止の為、今年度より運転免許証自主返納者へのバス無料券（2年間）の交付が行われていますが、市民の反応、申請状況をお伺いいたします。
7. 高齢者の事故防止の為の施策について、一般介護予防事業の中で取り組んでいると伺っていますが、その状況をお伺いいたします。
8. 現在の湖西市の交通環境を考慮すると、運転免許証なしでは生活に大変不便をきたすことは明白な事実であります。高齢者対策は最重要課題で早急に取り組まなければならないと考えますが、市長のお考えを伺います。
9. 公共交通を支える主体は住民自身であるという認識高揚と地域活性化を如何に進めるかという観点から、誰もが自由に参加でき議論できる場やシンポジウムの開催などによる、地域住民の意識啓発、まちづくりに活かしては如何でしょうか。市長のお考えを伺います。
10. 地域公共交通を維持活性化させる為の財源確保として、地域特色を生かした交通インフラの整備を目的とした基金を創設しては如何でしょうか。市長のお考えを伺います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

29年 8 月 28日

前

午 5時 10分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

29年 8 月 28日



湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 竹内 祐子



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	ひとが育つまちづくりにつながる東京 2020 オリンピック卓球チームの事前合宿について
2	競艇事業収入について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	ひとが育つまちづくりにつながる東京 2020 オリンピック卓球チームの事前合宿について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>8月15日から25日までアメニティプラザでスペイン卓球チーム2020東京オリンピック事前合宿が行われていました。この合宿は、6月定例会でスポーツ活動推進費495万6千円を補正したものです。事業の目的は、合宿の様子や交流会などを通じ東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高めること。多文化交流や卓球競技人口が増加すること。湖西市を国内外にPRできること。成果は国際交流の推進、スポーツ普及を推進することで総合計画における「まちの姿1.ひとが育つまち」づくりへと役立てていく。という説明がありました。</p> <p>今回の事前合宿を地域活性化につなげるためには、今から準備をしていかなければ市が成果とするものは形だけのものとなると考えました。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックで地域活性化を目指すため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スペイン卓球チーム2020東京オリンピック事前合宿を行った成果と課題を伺います。 2. スペインからは2020年まで毎年の合宿を望む声もあるようですが、市の考えを伺います。 3. オリンピックに向けて国が推進している「ホストタウン」として登録し、まちおこしへつなげていく考えはありませんか。 4. 行政、体育協会、企業、市民が連携して準備をする組織をつくり、まち全体でおもてなしする仕組みを作ってはどうか。 5. 市長は観光にもつなげたいお考えですが、その戦略を伺います。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	競艇事業収入について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>浜名湖競艇企業団は、ボートレース浜名湖を運営管理する浜松市と湖西市の一部事務組合です。</p> <p>船舶関係や海事に関する事業の振興や発展だけでなく観光に関する事業及び体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に努めています。ボートレース事業からの収益金を拠出し、地方財政の寄与や社会福祉の増進にも努めている特別地方公共団体です。</p> <p>さて、市の一般会計には競艇事業収入が毎年入ってきます。このお金が何に使われているかは市民には見えていません。</p> <p>福島県玉川村では、ボートピア玉川の売り上げの一部が村事業に使われていることを広報誌で知らせています。ボートピア玉川における売上金の1%が「環境整備協力費」として入っており、それは教育の充実や村内の環境整備に活用されていると広報しています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市に所在する施設であるボートレース浜名湖をもっと市民に知っていただき、その競艇事業収入について見える化するため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 競艇事業収入(配分金)の用途について企業団との取り決めはあるのですか。競艇事業収入はどのように使われているか伺います。 2. ふるさと納税と同様に競艇事業収入は貴重な財源です。当市においても広報こさいなどで用途について知らせていく考えはありませんか。 3. 湖西市にとって貴重な財源をもたらすモーターボート事業に湖西市として今後どのように関わりを持っていくのか考えを伺います。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 8 月 28 日

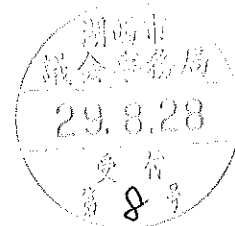
前

午 5 時 15 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 8 月 28 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様



湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	防犯灯の LED 化事業について	
2	「公共施設再配置計画」と「教育施設地域拠点構想」について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	防犯灯の LED 化事業について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成28年6月定例会において、「湖西市環境基本計画には、省エネルギー対策事業として LED 電球などの省エネ機器の普及促進が挙げられています。電気料金の高騰が続き、景気回復による電力需要が増加する中で、早急に省エネ、省電力への取組みを行うことは、様々な観点から有益ではないでしょうか」との考えのもと、私は環境省の LED 照明導入促進事業を踏まえて防犯灯の LED 化事業について質問いたしました。危機管理監からは「地域の方から毎年要望が上がっております。必要性は十分認識しております。」との答弁がありました。その後、この事業についてどのように検討されているのでしょうか。防犯灯 LED 化は未だに根強い住民からの要望です。</p> <p>消費エネルギーの削減、とりわけ消費電力の削減への継続的な取組みによる電気料のコスト削減やCO2排出量削減においては、市内全域の防犯灯へのLED照明導入は、取り組みやすく、即効性のある施策と考えます。このLED化が実現すれば、一括発注することによるスケールメリットが得られること、電気料金や維持管理費の負担が軽減されるなど市の財政にも嬉しい施策であります。加えて、地域住民の要望に答えることができ、CO2排出量の削減による地球温暖化防止対策にも貢献することができます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市内全域の防犯灯にLED照明を導入して、無駄な電力消費を押さえ、コストを削減することに、早急に着手する必要があると考えます。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 防犯灯の LED 化事業について、これまでの実績について教えてください。</p>	

2. 現存する全ての防犯灯が LED 化されれば、電気料と CO2 ほどの程度削減されるか具体的な数値を教えてください。今後の事業計画についてお聞かせください。
3. 市内全域の防犯灯の LED 化については、毎年自治会から新設や修繕として要望が提出されています。LED 化の整備に伴う消費エネルギーの削減及び電気料のコスト削減、CO2 削減効果などは、市民生活に大きな恩恵をもたらすものでありながら、市の防犯灯 LED 化への早急な対応ができていないことについて、どのように考えておられるかお聞かせください。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	「公共施設再配置計画」と「教育施設地域拠点構想」について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>総務省の方針で策定された、『湖西市公共施設総合管理計画』の推計では、平成27年度以降、今後40年間で必要な公共建築物の更新費用の総額が992.6億円と予想され、一方で平成22年度から26年度までに市が投資した公共施設整備の実績額の年平均は14.5億円であり、40年間投資額を確保すると仮定すれば、412.6億円（年平均で10.3億円）不足するとなっています。</p> <p>これは全体の仮定の話ではありますが、H29年度に策定に取り組む『湖西市公共施設再配置個別計画（仮）』で厳密に検討すべき問題です。</p> <p>はじめから20%縮減ありきで考えるのではなく、各施設を具体的にどうしていくのか、個別施設ごとの方向性を丁寧に検討する必要がある、検討過程も含めて議会に情報提供をしながらすすめるべきと考えます。</p> <p>『教育施設地域拠点構想（案）』では、現在の状況のなかに「教育施設の老朽化が目立ちます。」「教育施設的环境整備が追いついていません。」「教育施設によって規模の違いが大きくなっています。」とあり、これが『湖西市公共施設再配置基本計画』の再配置方針のイメージの「統合」・「複合化」と符合していると考えられます。</p> <p>これまでの総論では、方向性に関して住民からの異論はでにくいものであったと思いますが、公共施設再配置計画は個別計画となるので、総論賛成、各論反対という流れになりやすいと思われれます。</p> <p>この再配置計画は住民サービスにきわめて影響を及ぼします。それゆえ住民理解も必要であり、未来に輝く湖西市のために、行政、議会、住民の合意に基づく合理的なものでなければなりません。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>『湖西市公共施設再配置基本計画』の計画に沿って、湖西市の将来を見据えた個別施設ごとの今後の方向性を検討し、公共施設の適正配置を進められると考えます。これからの個別施設の計画策定過程に議会の意見も反映させていただきたいと考えます。議員としてもその責任において住民理</p>	

解を求める活動を行っていく必要があると思います。そのために、現時点での市側の考えや姿勢をお聞きします。

(質問事項)

1. 公共施設の総延床面積を全体で 20%縮減するという目標値を設定していますが、例外なしにすべての個別施設ごとの計画に適用するべきではないと考えます。これについてどのように考え、計画を進展させていくのか、お聞かせください。
2. 公共施設の 20%縮減を目指すだけでなく、行政事務の見直しなども含めて全体で検討すべきことだと考えますが、これについての見解をお聞かせください。
3. 縮減に向けては周辺自治体との連携も視野に入れるべきだと考えます。そのような検討は進めておられるのでしょうか。
4. 既存の公共施設の集約化・複合化を実施するに当って、国の支援制度の活用も考えておられますか。
5. 湖西市公共施設再配置の個別施設の計画策定では丁寧な検討過程の情報公開が必要だと考えます。どのように情報公開を行うのか、その方法についてご説明ください。
6. 再配置計画は、画一的に取り扱うのではなく、湖西市の各地域の地域性を考慮し、その地域に合った再配置計画が必要と思います。各地域の個別性の尊重についてどのようにお考えになりますか。また、公共施設整備事業状況の把握に於いて、5つの中学校区別に整備されていますが、今後のまちづくりを5エリアに分けて進めるという理解で良いのか、お聞かせください。
7. 幼・小・中学校が点在している知波田地区では、教育施設地域拠点構想(案)が発表されてから、保育・教育施設の集約化が進められて、小学校や幼稚園が消え、地域がますますさびれていくのではないかと心配しています。保育・教育施設の集約化を進める際に、知波田地区の地域性に考慮し、この地区の将来をどのようにしていこうと考えて

いるのか、お聞かせください。

8. 教育施設地域拠点構想の推進で、小学校等の教育施設が無くなる地域にとっては、地域のにぎわい拠点がなくなることになります。その場合は、現存の教育施設の利活用等を含めて、何らかの代替施設などに、にぎわい拠点の機能を残す工夫は考えておられるのかお聞きします。
9. 湖西市公共施設再配置計画、教育施設地域拠点構想の推進は、市長の考えるまちづくりが、人口減少を自明の前提とした縮小均衡のまちづくりであると考えてよろしいのか、お伺いいたします。
10. 再配置計画を進めていくうえで、住民説明・理解に十分な配慮が必要と考えます。きめ細やかな対応が望まれるが、市長のお考えをお聞かせ下さい。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 8 月 29 日

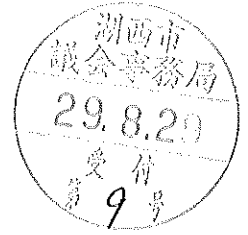
前
午 9 時 50 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 8 月 29 日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	災害時の妊産婦や乳幼児、障がい者等要配慮者への支援について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	災害時の妊産婦や乳幼児、障がい者等要配慮者への支援について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>昨年(2016年)の9月定例会一般質問では、熊本地震の被災状況から「湖西市防災会議に母子ケアのできる助産師を加える考えはないか」と女性の視点からの防災対策を質問しましたが、「研究する」との元市長の答弁でした。</p> <p>それから、半年の3月17日「災害時の母子支援連携 県助産師会 磐田市と協定」との見出しの新聞記事を発見し、助産師は居ても助産師会の無い湖西市でも県助産師会と協定を結べば、市内の妊産婦や乳幼児への被災後のケアや発災前の事前対策施策に提案、協力願えるのではないかと、一筋の光を見た思いでした。県助産師会から母子ケア実践部隊の応援を得られる協力協定を磐田市のように締結できることを期待して質問致します。</p> <p>また、本年7月16日に新所自治会では自治会役員、町内会長、正副防災隊長等で危機管理課による出前講座のHUG:「避難所運営ゲーム」を地域防災指導員の指導の下行いました。</p> <p>地元の東小学校の体育館、教室、グラウンドの見取り図上に、避難してくる様々な方々の居住スペースを割り振っていく作業や救援物資や問い合わせに対応していくゲームですが、「盲導犬を連れた目の不自由な方が来ました」「赤ちゃんを連れた家族が」「自閉症のお子さんを連れた家族が」「外国人が」「車いすの高齢者が」と次々に避難してくる人々を告げられると、要配慮者との関わりが日常的でない自治会メンバーは、どのスペースに案内したら良いのか分らずパニックでした。</p> <p>その後、避難時に個別配慮、手助けを必要とする方への対応方法等を記入して携行する「ヘルプカード」の存在を知りました。</p> <p>周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせるヘルプマーク(赤い地に白抜きの手と心)があしらわれているカードに支援内容が書かれていれば、障がいの理解ができ専門的な関わりとはいかないまでも、どれだけお互いに助かるかと思いました。</p> <p>埼玉県越谷市では昨年、視覚障がい者、聴覚障がい者向けに災害時支</p>	

援を希望する意思表示用に「目が不自由です」「耳が聞こえません」「避難に支援が必要です」「身体が不自由です」と風呂敷大の布の4すみにプリントしたバンダナを作製し無料配布しています。今年は、知的障がい者、精神障がい者に配布予定とのことです。

当市の聴覚障がい者協会の関係者に問い合わせたところ、自費で別のタイプのバンダナを購入して持っているとのことでした。そこには、「手話ができます」のプリントもありました。

要配慮者の避難行動支援や、避難所での混乱を少しでも軽減できる「ヘルプカード」「支援が必要なことを伝えるバンダナ」等のお助けグッズを当市へ導入したく提案致します。

(質問の目的)

自然災害のみならず外国からのテロ等も心配な昨今の危機管理として、防災・減災対策として取り組めることは準備し、市民の命と被災後の暮らし、健康を守る施策を講じて欲しい。

(質問事項)

1. 静岡県助産師会と災害時における妊産婦や乳幼児の健康診査や巡回相談を通じた心身のケア等や事前に災害時の体制について協議して備える連携協定を結んではどうか。
2. 災害時のみならず、一見分りにくいが必要な障がい者、妊娠初期の方等が支援内容、飲んでいる薬、アレルギー、連絡先、通院先、氏名などを記入して携行する「ヘルプカード」や意思表示用の「バンダナ」のようなお助けグッズを当市でも導入し、市民に要配慮者への理解を促し助け合いのツールとしては如何か。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

平成29年8月29日

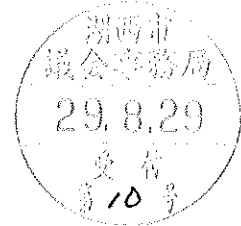
前
午10時19分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成29年8月29日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	湖西市の道路整備促進について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市の道路整備促進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新・湖西市総合計画の重要施策である「生活のかなめは道路」に基づき、その取り組みや事業推進状況について、以前にも一般質問をしました。言うまでもなく道路は、産業や経済を支え防災、減災対策及び交通安全対策など市民生活に身近でもっとも重要な社会基盤の一つであります。</p> <p>影山市長は、定住人口を増やし「活力あるまち」をつくるため、公約でもある道路の整備や拡幅などについて、積極的に推進し利便性の高い安全安心まちづくりを目指し、国・県に対して積極的に陳情を行っていることは、市民も心強く感じていることと思います。</p> <p>そこで、影山市長の道路整備への想いや取り組みについて伺います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>道路整備の事業促進</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路の整備について、市長就任後の国・県への陳情状況について伺います。 2. 都市計画道路の主要路線及び市内幹線道路等の整備状況と事業計画の状況を伺います。 3. 現状の道路整備状況と予算規模の状況を考察したなかで予算の増額が必要と考えるが、市の考えを伺います。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること